

災害ボランティアセンター設置・運営等に関する協定締結

10月30日(水)に、本会と鹿児島市の間で「災害ボランティアセンター設置・運営等に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害ボランティアセンターを設置した際における、本会と鹿児島市の役割分担を明確にし、より円滑な運営を図るためのものです。

これまでも鹿児島市との協力関係は築いておりましたが、この協定を機に、互いの訓練時における参加や連絡会の開催など、引き続き情報共有や連携を図っていくことを改めて確認しました。

この他、本会では災害ボランティアセンターの体制強化として様々な取り組みを行っています。



左：上之園会長、右：下鶴市長

●災害ボランティア研修会の開催●

今年度は9月と11月に開催し、11月は本会職員に加え、鹿児島県社会福祉協議会職員や協定を締結した鹿児島市の職員も参加して講義、演習及び運営訓練を実施しました。



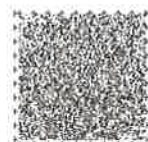
研修会の様子

●能登半島被災地応援職員の派遣●

令和6年1月に発生した能登半島地震と同年9月に発生した奥能登豪雨で被災した、石川県の珠洲市災害ボランティアセンター運営支援のため、5月、6月に続いて10月に3回目の職員派遣(1名)を行いました。(派遣期間：10月2日～10月7日)



被災地の状況(令和6年10月撮影)



第11回わくわく福祉交流フェアを盛大に開催

11月10日(日)に、鹿児島市と共催で、かんまちあ(鹿児島市上町ふれあい広場・上町の杜公園)にて第11回わくわく福祉交流フェアを開催しました。

当日は、多くの方にご来場いただき、福祉団体などによる活動発表やバルーンショー、ご当地ヒーローのじゃんけんマンによるステージショーなどを行いました。

また、イベント広場では、わくわくバザー、福祉施設の製作品販売、福祉体験コーナーやパネル展示など各種団体のご支援により多彩な催しを行う事ができました。

開催にあたり物品提供などご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



ボランティア推進校表彰式 ～鹿児島玉龍高等学校が最優秀賞～

わくわく福祉交流フェアのステージで令和6年度ボランティア推進校表彰式を行いました。当日は特別表彰3校、一般表彰2校が出席し、それぞれ表彰盾、表彰状が授与され、来場の皆様からたくさんの祝福の拍手が送られました。

本会では、鹿児島市内の小・中・高・特別支援学校を「ボランティア推進校」として指定し、児童・生徒のボランティア活動を支援しています。

今後も、学校・地域ぐるみでボランティア活動の輪が広がっていくことを願っております。

【特別表彰：4校】(最優秀賞) 鹿児島玉龍高等学校
(優秀賞) 武小学校・吉野中学校・鹿児島純心女子高等学校
【一般表彰：3校】 東谷山中学校・紫原中学校・鹿児島南高等学校



左から
紫原中学校、
吉野中学校、
鹿児島玉龍高等学校、
鹿児島純心女子高等学校、
東谷山中学校
の皆さん

◆問い合わせ◆ ボランティアセンター ☎221-6072

